

ニュースレターQ

天保8年(1837年)創業 / 第211号(2025年2月1日発行)

スギウラ株式会社

〒370-0006 群馬県高崎市間屋町 2-2-8

【HP】 <http://www.kamisugiura.co.jp/>

【TEL】 027-361-5808 (代) 【FAX】 027-361-1272 【MAIL】 water@kamisugiura.co.jp

【X (旧 Twitter)】 @sugiura_maruq

【WebShop】 <https://pssugiura.base.shop/>

今月の用紙：タント F-61 70K

立春を迎えて暦の上では春となりますが、2月はまだまだ寒い日が続きます。気が滅入ってしまうような日もありますが、どうぞ体調に気をつけてお過ごしください。

立春から春分までの間に初めて吹く暖かい南寄りの強風を「春一番」と呼びます。春一番は長崎県にある離島の壱岐島いきのしまから生まれた言葉だとされており、強風により出漁中の漁船が転覆し多くの死者を出して以来、地元の漁師らがこの強い南風を「春一」または「春一番」と呼ぶようになったそうです。地方ごとに条件が定められていて、関東では「立春から春分までの間で日本海に低気圧があり、最大風速が8m/s以上の南寄りの風が吹いて昇温した場合」となっています。また、認定基準に当てはまらず「春一番の観測なし」とされる年も存在します。

そんな「春一番」を気象庁が定義し発表するようになったのは、私も大好きなキャンディーズの『春一番』のヒットが大きな要因となっています。曲をきっかけに「春一番って何？」と気象庁に問い合わせが殺到したことで春一番の定義が決められ、過去の記録から平年値を作り、春一番の情報が発表されるようになりました。この出来事により春一番が全国的に知れ渡り、人々の防災意識の向上へとつながったのです。

皆様もこの時期のお出かけは強風に注意し、時間にゆとりをもって行動していただければと思います。

(二)

第5回ペーパーショウ in 群馬

～みて さわって たのしい紙の世界～

弊社主催のイベント「ペーパーショウ in 群馬」の開催のお知らせです。2015年に第1回を開催してから10年が経ち、ペーパーショウも第5回を迎えることになりました。第1回ではユネスコ無形文化遺産登録の手漉き和紙「細川紙」の展示や「紙漉き体験」、「メモ帳づくり」等を行いました。ご当地キャラの、ぐんまちゃんやタカポンにも来ていただき、大変賑やかに開催することができました。第2回以降も出展者様にご協力いただき、紙製品の展示や紙を使用した体験コーナーなどを設けたところ、多くのご来場者の方にご好評をいただきました。今回も紙製品や作品展示、体験コーナーなど準備しております。また抽選会もございますので、是非楽しみにしていただけたいと思います。

第5回ペーパーショウは2025年7月25日(金)、26日(土)の二日間、開催いたします。小さいお子様から大人の方まで楽しめる内容で準備しておりますので、ご家族やご友人で是非お越しください。皆様のご来場をお待ちしております。

(み)

●第5回ペーパーショウ in 群馬

～みて さわって たのしい紙の世界～

日時:2025年7月25日(金)・26日(土)

会場:ピエント高崎 エクセルホール



カプセルトイ

小さなカプセルに多様なアイテムが入っており、回すまで何が出てくるかわからないワクワク感、ドキドキ感のあるカプセルトイ。“ガチャガチャ”や“ガシャポン”と呼ばれ長年親しまれており、子どもの頃に夢中になっていた人も多いのではないのでしょうか。近年では、カプセルトイを回してフィギュアやキーホルダーなどのコレクションをする大人が増えているようです。私もその一人です。私がつい回してしまうアイテムは、日用品やお菓子、コスメなどのミニチュアです。ここ最近は企業とコラボしたアイテムも増えており、実際に自分が使っていたり食べたりしている商品のミニチュアを集めがちです。

かつてはおもちゃ屋の軒先や商業施設の片隅などに置かれ、主に子どもが購入するおもちゃでしたが、今では数百台ものカプセルトイマシンが置かれた専門店が全国各地に多数展開しており、豊富な商品ラインナップで子どもから大人まで幅広い年齢層に人気となっています。現在の価格帯は平均400円程度となっていますが、中には千円を越す商品も登場しているようです。

高額なアイテムや懐かしいアイテムなどバリエーション豊富なカプセルトイ、たまに覗いてみると面白い出会いがあるかもしれません。ただ、回しすぎには注意が必要です。

(く)

頭の体操

大学教授が自分のゼミに参加している学生を呼び、手元の古文書が本物か偽物か判断するように言いました。内容を現代語訳してみると「武士と貴族ばかり贅沢を貪り、庶民は食べるものが何も無い。農民たちは死ぬまでに一度でいいから金平糖を食べるのが夢という悲しい生活を送っている。」というものでした。

この古文書は室町時代に書かれたものだと教授は言っていました。本物の古文書でしょうか？ それとも偽物でしょうか？

意外と知らない紙の基礎知識②

今回は紙の原料になるパルプについてです。そもそもパルプとは何かというと、木材を数センチ角の木片にし、さらに薬品を加え、高温、高圧で煮て、リグニン(樹脂)を除去して取り出したセルロース繊維のことで、この繊維は引っ張る力に強いヒモみたいなもので、この一本一本が絡み合うことで紙ができています。

木材パルプが使われる以前の紙の原料は中国では麻や竹、樹皮やぼろ布など、西洋では亜麻や麻のぼろ布の繊維やコットンでしたが、17世紀初め、ヨーロッパでは紙の原料であるぼろ布が急騰し深刻な社会問題となりました。ぼろ布に代わる原料の摸索の中で、1719年にフランスのレオミュールはスズメバチの巣が器の繊維からできていることに気が付き、それをヒントに木材で紙が作れるのではないかと考えました。レオミュールのアイデアから試行錯誤の末、1765年にドイツ人のシェッフエルが実際にハチの巣から紙を作り、その後1880年にドイツのケラーによって木材繊維を機械的に製造する方法が発明され、1884年にケラーが木材を繊維にするグラインダーを開発しました。これは現在の機械パルプに分類されている碎木パルプ(GP)の始まりです。これが実際に製紙原料に使われるようになった木材パルプの最初となります。次いで62年に化学パルプに類する亜硫酸パルプ(SP)、84年にはクラフトパルプ(KP)の製法が確立し、木材を製紙原料とする紙の大量生産体制が出来上がりました。

現在製紙で使用されているパルプは、クラフトパルプ(KP)、サーモメカニカルパルプ(TMP)、リファイナーグラウンドパルプ(RGP)、碎木パルプ(GP)とその他製紙パルプなどで、いくつかの種類があります。中でも、最も生産量の多いKPを白く漂白しものを「BKP」と呼び、さらに広葉樹から作られたものはドイツ語で「広葉樹」を表す「laubholz(ラオブホルツ)」の頭文字Lをくっつけた「LBKP」、針葉樹から作られたものを同じくドイツ語で「針葉樹」を意味する「nadelholz(ナーデルホルツ)」の頭文字Nをくっつけて「NBKP」と呼びます。また、KPを漂白処理しないものは「UKP」と呼びます。

(お)

年度替わりに大活躍

年度替わりは、役職変更や部署異動があるので、名刺を新調される方は多いのではないのでしょうか？弊社主力取扱メーカーの「三菱製紙」では名刺にもおすすめのマット紙がございます。名前は「ニューVマットNA」です。冊子、広報本文などの紙でもおなじみの「ニューVマット」の「厚物」になります。名刺には、111Kと125Kがよく使われています。名刺の用途以外にも、「カレンダー」や冊子の「表紙」などにもおすすめです。ほとんどの厚さが弊社常備在庫品ですので納期の心配もございません。実際にどのくらい紙が厚いのか、印刷の風合い等確認してみたいと感じたお客様は弊社営業までお問い合わせ下さい。よろしくお願いたします。 (S)

ニューVマットNA規格表(包装枚数は全て125枚)

| 寸法 | 連量 | | |
|-----------|------|------|------|
| 4/6判 T・Y目 | 160K | 180K | 220K |
| キク判 T・Y目 | 111K | 125K | 153K |

頭の体操 解答

正解は、偽物です。

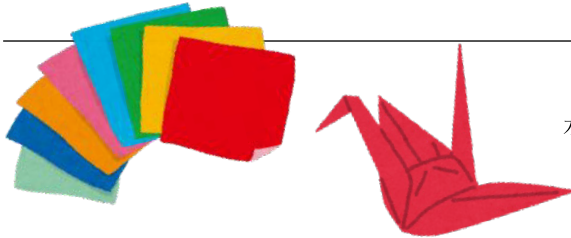
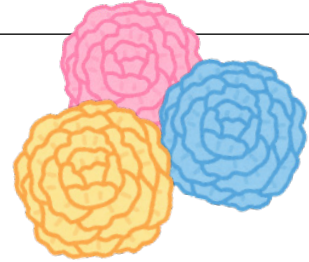
金平糖という言葉はポルトガル語の「コンフェイト」が語源となっていますが、ポルトガル人が日本に来てコンフェイトを伝えたのは安土桃山時代だとされています。室町時代には金平糖というものがなかったので、この古文書が室町時代に書かれたというのは有り得ないのです。

高崎問屋町大感謝祭

前号でご案内いたしました「第8回高崎問屋町大感謝祭」にて販売予定の商品をご紹介します。
是非この機会にお得にお買い求めください。(こ)

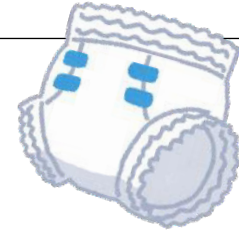
五色鶴（おはながみ）

お誕生日会や季節の行事などで大活躍のおはながみです。
特殊な染料を使用しており、色がさめにくい仕様になっています
飾りつけはもちろん、指先トレーニングの一環にいかがでしょうか？



アイアイカラー（おりがみ）

水に濡れても色が落ちにくく、明度・彩度・色相を重視した深みのある色合いが特徴です。



大人用おむつ

テープ止めからパンツタイプまで取り揃えております。
パック単位でご購入いただけるものもございますので、
まずはお試しとして手に取っていただくのも良いかと思えます。

アウトレット品の為、お色やサイズ等は
当日会場にてご確認ください。
ご来場を心よりお待ちしております。

第8回 高崎問屋街大感謝祭

開催日時：2025年2月15日(土) 10:00~16:00

開催場所：ビエント高崎ビックキューブ
(高崎市問屋町2-7)